

ゆもり
目指せ“湯守” 作業員紹介その1

僕が強羅地区担当の『植田です！』

弊社では、大涌谷源泉地、温泉荘地区、仙石原地区、そして強羅地区と4つの地区に分けて、担当者が決められております。各地区ごとに、常に目標とする“更なる安定供給”へ向け、担当者を中心に改善すべき点等を検討し、改良工事などの計画が立てられております。そこで、今回から数回に分けて、各地区の担当者をこの「湯のたより」で紹介していきたいと思います。

第1回目は、強羅地区を担当する、入社3年目の植田君を紹介します。

各施設ごとに設置いただいている温泉計量柵がありますが、施設によっては老朽化が進み、安定供給が難しくなっているところも多数あります。そんな施設を一軒一軒周りながら、お客様に交換工事の必要性を説明して歩いています。弊社の供給システムにとって非常に重要な役割を果たす温泉計量柵の改善に対し、一番情熱を燃やしているのが、植田君です。

今後も、強羅地区を中心にお客様を尋ねる機会が多くなると思いますが、その節はどうぞよろしくお願い致します。



強羅地区担当の植田です。入社3年目で色々な事を勉強中です。作業中には、多くの方に声を掛けていただいて本当に嬉しいです。これからも、見かけたらどんな声を掛けてください。温泉についての悩みや質問などは、僕がお客様と一緒に考えます。強羅地区の故障がゼロになるよう努力しますので、これからもよろしくお願い致します。

また、観測作業や柵の交換工事などでは、車道で作業をする事もあり、強羅の方々に迷惑を掛けてしまうこともあります。ご協力をお願いします。



関連企業

●箱根湖畔ゴルフコース

電話 0460 (84) 4477

<http://www.hakonekohan.com/>

●箱根湖畔テニスパーク

電話 0460 (86) 3600

<http://www.geocities.jp/officeyakushiji/>

●大涌谷観光センター

電話 0460 (84) 9605

<http://www.owakudani.com/>

●国民宿舎ロッキン富士見苑

電話 0460 (84) 8675

<http://www.fujimien.com/>

箱根温泉供給株式会社

箱根大涌谷から 湯のたより



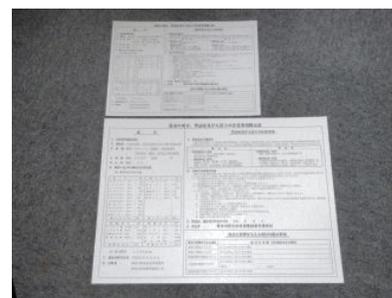
冬の箱根湖畔ゴルフコース

大涌谷温泉と温泉を取り巻く
旬な情報をお届けします

温泉成分等の掲示証の配布を終えました

前回の“湯のたより”でも詳しくお伝えいたしましたが、平成21年7月14日に行った温泉分析に基づいて作成した「温泉の成分、禁忌症及び入浴上注意事項掲示証」を小田原保健福祉事務所管内で弊社の温泉（大涌谷の温泉）を使用し、温泉の利用許可を取得している施設205軒への配布を無事終えることが出来ました。これも、供給先のおお客様のご協力があったことと、感謝しております。

また、今回の配布にあたり、保健所の温泉課の方々にも、大変お世話になりました。そんな中で初めて具体的な数字を把握したのですが、箱根全山で温泉の利用許可を取得している施設が604軒、その内205軒が弊社の温泉を利用いただいているという事が分かり、日々行っている一つ一つの作業の大切さ等を改めて社員一同で確認する事となりました。



また、今回作成した「温泉の成分、禁忌症及び入浴上注意事項掲示証」ですが、ご希望があれば個人利用のおお客様にも実費でお分けする

ことが出来ます。掲示証には、温泉成分の分析結果、大涌谷温泉の適応症と禁忌症、入浴の方法及び注意事項などが記載されています。温泉場等へ行った時に、脱衣場などに掲げてあるのをご覧いただいたことがあると思います。今回A3サイズとA4サイズを作成いたしました。ご希望がございましたら、総務担当（酒寄・石村）までお問い合わせ下さい。

“NHKおはよう日本”で大涌谷が紹介されました

おはよう日本の新年1回目1月9日の生放送で、弊社の源泉の管理作業が放送されました。日の出前の薄暗い6時30分ごろ全国向けの放送があり、また7時45分ごろ作業員が大涌谷源泉付近の作業を行っているところが約7分間、関東甲信越地域に放送されました。

6時30分からの生放送という事で、前日に準備作業を行い撮影現場まで約600m、撮影用のケーブルを這わせ、音声や映像のチェック。そして衛星中継を行う中継車のチェックなど、前日作業だけでも4時間以上掛りました。その準備作業中には、天気予報にはまったく



なかった雪が降り始め、大涌谷の寒さを痛感しながら準備作業とリハーサルが進められました。

放送当日は、朝5時に大涌谷の駐車場に集合し、機材の搬入など真っ暗な中、ヘルメットに固定したヘッドライトの明かりだけを頼りに、慎重に慎重に準備作業が進められました。



6時30分の第1回目の本番は、周囲が僅かに明るくなり始めたところで、リポーターの入田さんが、大涌谷の温泉について説明し、全国に向けて放送されました。また、7時45分からは、大涌谷での蒸気利用の歴史的な背景から、造成温泉の説明、そして大涌谷で行われる毎日の作業風景など、リポーターの説明を交えながら放送されました。

放送終了後、リポーターやディレクターさん達が「この温泉に浸かってから帰ります。いつもより何十倍も温泉を楽しめると思います。」と言って下さり、非常に嬉しく思いました。また、地元の方々の多くにも放送を見ていただいたようで、「見たよ～」と声を掛けていただきました。

受湯者の皆様へ

箱根で最も寒い時季を迎えております。比較的安定して推移していた大涌谷で湧出する自然湧泉の量も日に日に減少し、多くを蒸気造成泉に頼らなければ成らない厳しい状況となってきました。幸い、昨年増掘工事を行った38号と54号の蒸気井が安定している事が救いです。一番寒い時期が、これから約1ヶ月続きますので、気を引き締めてこの期間を乗り切っていきたいと思っております。

また、今回弊社関連企業の箱根湖畔ゴルフコースのご案内を同封させていただきました。芦ノ湖畔に広がる雄大なスケールの丘陵コースで、フェアウェイの洋芝の鮮やかさが、この季節更に際立っております。受湯者の方々へのサービスプランも、ご用意させて頂きました。また、3/31までの特別企画、13,350円～のお得なコンパプラン（キャディ・昼食・パーティー料理込）もございますので、箱根湖畔ゴルフコースのホームページも合わせてご覧下さい。



○温泉の出湯及び休湯のご連絡は前日までに

大涌谷の温泉は、毎朝各方面別に使用する温泉の量を計算し、造成量等を調節しています。よって、当日の連絡による出湯等は大変困難であり、お断りするようになってしまいますので、十分ご注意下さい。

○弊社への連絡は、ご登録名義をお伝え下さい

弊社へお電話いただく際に、「〇〇荘ですが」、「〇〇寮ですが」というお電話をいただく事がありますが、類似した名称も多く、間違いやすくなってしまいます。お電話いただく際は、必ず温泉証券のご登録名義をお伝え下さい。

平成22年2月1日発行

箱根温泉供給株式会社

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1
電話 0460 (84) 8516
Fax 0460 (84) 7442
HP <http://www.hakoneonsen.com>
E-mail info@hakoneonsen.com